

nishinomiya にしフオト。 photo

このコーナーでは、西宮に関するイベントや出来事などを写真で紹介いたします



平成7年春夏、8年春出場元球児に記念品を贈呈

2月25日、平成7年春夏、8年春の高校野球全国大会に出場した元球児への記念品贈呈式が行われました。式には、報徳学園、神港学園、尼崎北、滝川第二、姫路工の元選手ら約50人とその家族が出席。河野市長から阪神・淡路大震災の影響で渡すことができなかった記念品が贈られました。その後、グラウンドに立った元選手らは徐々に再会した仲間と思い出話を花を咲かせていました。



環境まちづくりフォーラム

2月22日、アミティホールで「環境まちづくりフォーラム」が開かれました。日本貝類学会名誉会長・奥谷喬司さん、東京海洋大学客員准教授・さかなクンを講師にむかえ、魚の名前の由来など海の生き物について講演が行われました。イラストを交え、わかりやすくユーモアたっぷりに話すさかなクンの魅力に会場はぐいぐいと引き込まれていました。

甲子園浜マラソン大会



2月12日、「甲子園浜マラソン大会」が開催されました。子どもから大人まで約1000人が参加し、潮風を感じながら甲子園浜沿いの5*、10*などのコースを駆け抜けました。



西宮国際交流デー

2月12日、フレンテ西宮で「西宮国際交流デー」が開かれました。バザーや展示、留学生日本語スピーチ大会、民族音楽パフォーマンスなどさまざまな催しが行われ、会場はたくさんの人でにぎわいました。日本文化体験コーナーでは、留学生をモデルに帯結びの実演も行われました。訪れた市民らは国際色豊かなイベントを楽しんでいました。



にしのみや 歴史見聞録

ニテコ池 (満池谷町)

小説「火垂るの墓」の舞台に

このコーナーでは、西宮の歴史スポットを紹介いたします。満池谷のシンボルであるニテコ池は、上、中、下の3段に仕切られて設けられた珍しい池です。伝説によると、西宮神社の大練禰（おおねりべい）を作る際に土を掘り出した跡が池になったと伝えられています。ニテコという一風変わった名前は、掘った土を

野坂昭如の小説「火垂るの墓」の舞台となっていることでも有名です。小説の中では、太平洋戦争に巻き込まれた兄妹が、この地をつかの間の安らかなときを過ごす舞台となっており、ニテコ池のほとりの防空壕（ごう）で暮らした野坂昭如本人の体験が描かれているともいわれています。ニテコ池は、阪神・淡路大震災のときに大きく崩壊しましたが、今は修理され、桜の名所となっています。春になると水面に美しい景色を映し、訪れる人々を楽しませてくれます。



※アクセス…阪急苦楽園口駅下車、東へ徒歩10分

ピックアップ ニュース

PICK UP NEWS



昨年行われた「桜めぐり」の様

イベント参加者募集
春を感じて歩こう
市と西宮観光協会は、「西宮さくら祭」で行われる次のイベントの参加者を募集します。対象は16歳以上。定員各30人。参加費は事前に振り込んでください。申込はいずれもハガキ（1枚に2人まで）に催し名（②はコースAかBも）、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書き、3月23日（消印有効）までに西宮観光協会（〒662-8567 六湛寺町10-3 観光振興グループ内 ☎0798-35-3321）へ。多数の場合抽選。参加決定者には3月末までに通知。
※同祭の詳細は、本紙3月26日号でお知らせする予定です

① 西宮歴史散歩
歴史探訪家・山下忠男さんの案内で、市内の史跡や桜の名所などを歩きます。参加費2000円（昼食代、入館料など）。小雨決行。
【日時・コース】4月12日（木）

一人ひとりが守ろう！ 花見のマナー
観光ボランティアガイド「ツーリズム西宮楽らく探見隊」の案内で、市内の桜の見どころを訪ねます。雨天決行。
【日時・コースなど】コースA

② 桜めぐり
午前9時半に阪神西宮駅えびす口に集合。西宮神社、酒ミュージアム、西宮砲台、夙川公園、西宮市大谷記念美術館などへ。昼食は白鹿クラシックス
※4月11日（水）午前9時半に阪急苦楽園口駅南東河川敷に集合。徒歩で廣田神社に行き、その後バスで読売ゴルフクラブなどの北部地域へ。昼食は珈琲ベルグ（船坂）。参加費1500円（昼食代）▽コースB：4月11日（水）午前9時半に阪急苦楽園口駅南東河川敷に集合。徒歩で廣田神社に行き、その後バスで金仙寺湖、堀江オルゴール博物館などへ。昼食はまさ木（山口町）。参加費3000円（昼食代・入館料）

このコーナーでは、西宮に関する情報をQ&A方式で紹介いたします

知っとこQ&A

Q. 西宮市から市外へ引っ越し
どんな手続きが必要ですか？
A. 西宮市から他の市町村に住所を移す場合、引っ越しの前日までに「転出届」を提出してください。受付は市民課（市役所本庁舎1階）、各支所などで行っています。
手続きには窓口に来た人（本人および代理人）の本人確認書類（免許証など）が必要です。代理人の場合、委任状が必要です。
転出届の手続きの際に交付される「転出証明書」は新しい市町村に転入する際に提出してください。なお、窓口に来れない場合、郵送で「転出証明書」を請求することができます。
所定の申請書、本人確認書類の写し（免許証など）に80円切手を貼った返信用封筒を添えて、市民課（〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798-35-3105）に郵送を。
申請書は市のホームページ（くらしの手続き ↓ 戸籍・住民・印鑑業務）からダウンロードできます。

節電にご協力をお願いします
《関西電力の専用ダイヤル》0120・911・777
※ホームページ（http://www.kepco.co.jp/）もご覧ください